

西日本新聞

朝日新聞

**県教育委員長に  
弁護士の奥田氏**  
最年少43歳

県教育委員会は20日、住吉徳彦委員長の任期満了に伴って臨時会を開き、委員6人の互選により、後任に弁護士の奥田竜子氏(43)を福岡市IIを選出した。任期は25日から1年間。県教育



奥田竜子氏

委員長として歴代最年少となる。女性の委員長は2人目。奥田氏は「福岡県の教育を全国に誇れるものにし

たい」と抱負を語った。奥田氏は2009年8月から教育委員を務め、現在2期目。小学生の3児の母親でもある奥田氏は、記者会見で「子どもたちが将来、自立して生きていく力を身に付けることが一番大事」と語り、自身の役割につい

て「学校現場の声を教育委員会に届け、教育委員会の頑張っている部分を保護者に伝える。両方の中に立ちたい」と述べた。



奥田竜子氏  
＝県教委提供

■県教育委員長に奥田氏  
県教育委員会は20日、新しい教育委員長に弁護士の奥田竜子(りょうこ)氏(43)を選任したと発表した。任期は25日から2016年10月24日まで。

奥田氏は福岡市出身。2009年8月から県教育委員を務めている。県教委によると、女性の県教育委員長は00、01年にかけて務めた緒方世喜子氏以来2人目。43歳での就任は、これまでの県教育委員長の中で最年少という。